

令和 2 年度 新規研修等の紹介

(教育政策課)

1 研修企画立案方針に基づく研修等の例

【方針 1】 ICT活用や英語教育等、新しい時代に対応した研修を進める

テーマ	研修名 (新規)	対象
ICT 活用	新しい時代に向けた ICT活用研修	小中高特
英語教育	中核教員のための英語力向上研修 小学校英語対応海外研修	小中 小
幼児教育	インクルーシブ保育研修①②	幼保こ小特
特別支援教育	「交流籍」を活用した交流及び共同学習推進研修会 特別支援体制研究協議会	小中特 小中高特
新学習指導要領対応	特別の教科 道徳授業づくり研修 地理情報システム (GIS) 活用研修 生徒の学びを支援する学習評価 はじめの一步	小中 中高特 高特

【方針 2】 教員等育成指標を踏まえ、キャリアステージに応じて育成すべき資質能力が身に付くよう研修を企画立案する

研修名	対象
初任者研修から中堅教諭等資質向上研修までの年次別研修	小中高特
新任教頭研修から新任校長研修までの管理職研修	小中高特
任期付教員等研修 (新規)	小中 ----- 高特

【方針 3】 全ての研修において教育的素養、総合的人間力に関する要素を取り入れて内容を企画立案する

研修名 (一例)	教育的素養、総合的人間力向上に関する取組
<外部への派遣研修> ・民間企業研修等長期派遣研修 ・長期研修 (総合教育センター) ・教員の民間企業研修 ・大学・大学院派遣 ・在外教育施設派遣	学校以外 (民間企業、海外、大学院等) の場所での長期間研修の実施により、人としての視野を広げる
・人権担当者研修会	参加体験型学習を取り入れ、自らの人権感覚を高め、指導力の向上を図る
・静岡県養護教員講習会 ・保健主事研修会 ・小学校算数科授業づくり研修 ・子育ての協働デザイン研修 ・接続期の教育・保育研修 等	教員としての視野を広げるために、外部機関と連携し、外部講師を招聘する等の取組を実施する (参考) 総合教育センターと神奈川工科大学では、人的物的資源をお互いに活用するため今年度連携協定を締結

【方針4】 研修における業務改革を考慮し、内容を企画立案する

改善点	研修名
研修時間、日数縮減	ライフプラン講習会、教職員人事評価制度実施説明会、中学校体育指導者研修会、高等学校共通教科情報「情報Ⅰ」基礎研修 等
eラーニング導入	任期付教員等研修 静岡県公立学校教職員等採用内定者研修 等
遠隔システム利用	家庭科/福祉科教員のための技術力・指導力向上研修 等
複数会場開催	人権担当者研修会、ライフプラン講習会、新任特別支援学級担任・新任通級指導教室担当者研修会 等

【方針5】 校外研修と校内研修を関係付け、効果的な研修を企画立案する

研修名	関連付けの内容
新学習指導要領対応授業改善推進サポート研修（高）（特支）、キャリアアップ研修等	2回の研修 1回目で理論を学び、校内で実践した結果を持って2回目の研修を実施
小学校におけるプログラミング教育実践研修、明日から使えるカウンセリングスキル、不登校対応におけチーム支援の在り方 等	授業や校内研修で活用できる教材や資料を提供する

新規研修の内容

【方針 1】 ICT活用や英語教育等、新しい時代に対応した研修の例

1 ICT活用

研修名	新しい時代に向けた ICT 活用研修(小中高特)											
目的	<ul style="list-style-type: none"> ・Society5.0 に向けて、新時代の学びを支える先端技術の理解を深め、新しい時代へ向けた教育への意識向上を図る。 											
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・講義 教育ビッグデータの活用時代にむけた教育の在り方 <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td colspan="2">世界の先進的な ICT 活用事例 (ニュージーランド・オーストラリア)</td> </tr> <tr> <td colspan="2">【パブリッククラウドと BYOD を活用した学びの履歴管理】 学習履歴を収集し、ビッグデータとして分析することで、子どもたちがつまづきやすい部分を明確にし、効果的な指導を行っている様子を紹介</td> </tr> <tr> <td colspan="2">【統合された教育課程管理】 出欠状況や成績等学校で扱う全ての情報が自動化されリアルタイムで分析に反映される様子を紹介</td> </tr> <tr> <td colspan="2">国内の事例</td> </tr> <tr> <td colspan="2">【「ステップモデル校プロジェクト」】 ICT を活用した学び方改革、働き方改革に対する取組を紹介</td> </tr> </table> 		世界の先進的な ICT 活用事例 (ニュージーランド・オーストラリア)		【パブリッククラウドと BYOD を活用した学びの履歴管理】 学習履歴を収集し、ビッグデータとして分析することで、子どもたちがつまづきやすい部分を明確にし、効果的な指導を行っている様子を紹介		【統合された教育課程管理】 出欠状況や成績等学校で扱う全ての情報が自動化されリアルタイムで分析に反映される様子を紹介		国内の事例		【「ステップモデル校プロジェクト」】 ICT を活用した学び方改革、働き方改革に対する取組を紹介	
	世界の先進的な ICT 活用事例 (ニュージーランド・オーストラリア)											
	【パブリッククラウドと BYOD を活用した学びの履歴管理】 学習履歴を収集し、ビッグデータとして分析することで、子どもたちがつまづきやすい部分を明確にし、効果的な指導を行っている様子を紹介											
	【統合された教育課程管理】 出欠状況や成績等学校で扱う全ての情報が自動化されリアルタイムで分析に反映される様子を紹介											
	国内の事例											
【「ステップモデル校プロジェクト」】 ICT を活用した学び方改革、働き方改革に対する取組を紹介												
<ul style="list-style-type: none"> ・実習 新たな学びを実現するアプリケーション体験 マイクロソフトの Forms と OneNote の体験 <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 20%;">Forms</td> <td>アンケートなどのフォーム作成ツール。授業においては、フォームに回答することで、瞬時にクラスの生徒の理解度を把握することが可能になる。</td> </tr> <tr> <td>OneNote</td> <td>情報を整理するためのツール。教室においては、その場で児童・生徒のアイデアを共有し、分類することができる。</td> </tr> </table> 		Forms	アンケートなどのフォーム作成ツール。授業においては、フォームに回答することで、瞬時にクラスの生徒の理解度を把握することが可能になる。	OneNote	情報を整理するためのツール。教室においては、その場で児童・生徒のアイデアを共有し、分類することができる。							
Forms	アンケートなどのフォーム作成ツール。授業においては、フォームに回答することで、瞬時にクラスの生徒の理解度を把握することが可能になる。											
OneNote	情報を整理するためのツール。教室においては、その場で児童・生徒のアイデアを共有し、分類することができる。											
<ul style="list-style-type: none"> ・演習 グループワーク 												
対象	充実発展期の教員かつ校長の推薦を要する者 市町教育委員会指導主事等											
	II 授業にタブレット端末を導入して、授業改善を試みようとしている教員。											

2 英語教育

研修名	中核教員のための英語力向上研修 (小中)	
目的	授業参観や外部検定試験の受験を通して、英語力向上を図るとともに、言語活動を中心とした授業運営力を高める。	
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・英語教育推進リーダーによる師範授業の参観 ・外部検定試験の受験 	
対象	<ul style="list-style-type: none"> ・政令市を除く県内の小学校外国語教育指導者 ・政令市を除く県内の中学校英語担当教員 	

研修名	小学校英語対応海外研修(小)
目的	<ul style="list-style-type: none"> ・フィリピンの語学学校での英語指導力(特に「会話力」)の向上 ・現地学校及び孤児院視察等による異文化や共生教育への理解
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・フィリピンの語学学校における1日6時間のマンツーマン授業＋2時間の選択授(英会話学校の4か月分に相当) ・現地の小学校訪問における英語による「日本の文化」の授業の実施等の交流活動
対象	LET認定を受け、小学校英語の指導において中心となることが期待され、研修成果を教育現場に広く還元できる者

3 幼児教育

研修名	インクルーシブ保育研修①②修(幼保こ小特)
目的	発達障害等の特性をもった幼児についての理解を深め、幼児期における特別支援教育の在り方を学び、インクルーシブ教育を目指した指導力向上を図る。
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・講演「幼児期における特別支援教育について・インクルーシブ教育について」 ・演習「自園・自所における特別支援教育について」 ・グループワーク「すべての子どもにとって居心地の良い学級経営とは」
対象	不登校に対して課題意識をもつ教員

4 特別支援教育

研修名	「交流籍」を活用した交流及び共同学習推進研修会(小中特)
目的	「交流籍」を活用した交流及び共同学習を推進するため、先進的な実践や研究成果等を知ることによって、各校の体制づくりの一助とする。
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・講義(講師 独立行政法人国立特別支援教育総合研究所 研究員等) ・グループワーク
対象	「交流籍」を活用した交流及び共同学習を推進する者

研修名	特別支援体制研究協議会(小中高特)
目的	各市町の教育、福祉の担当者が集い、ともに最新の情報や県の取組を聞き、協議することによって、各市町の今後の特別支援の推進のための方策を探ることができる。
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・行政説明(健康福祉部、教育委員会) ・講義 ・グループワーク
対象	地域の特別支援教育を推進することのできる特別支援教育コーディネーター

5 新学習指導要領対応

研修名	特別の教科 道徳授業づくり研修（小中）
目的	特別の教科 道徳の授業づくりの教材研究の在り方について学び、講義・演習により、基礎・向上期の教員に求められる授業力、その他の資質能力の向上を図る。
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・講義 道徳教育及び特別の教科 道徳における授業づくりについて ・演習 教材研究シートを活用した発問づくりや授業展開の工夫 ・演習 授業記録分析を実施し、児童生徒の見取りや評価について
対象	小学校・中学校の教員で、特別の教科 道徳の授業力向上を目指している者

研修名	地理情報システム（GIS）活用研修（中高特）
目的	新学習指導要領における地理情報システム（GIS）とその活用について知識・技能を高める契機を得ることにより、中学校社会科、高等学校地理歴史科教員に求められる授業力、その他の資質能力の向上を図る。
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・講義、演習 「静岡県総合防災アプリ『静岡県防災』の活用等について ・講義、演習 「『地理院地図』と地理空間情報の活用について」 ・講義、演習 「新学習指導要領で求められる地理情報システムを活用した授業づくり」
対象	中学校社会科、高等学校地理歴史科、公民科のうち、いずれかの免許を有している者

研修名	生徒の学びを支援する学習評価 はじめの一步（高）
目的	高等学校における学習評価について、観点別学習状況の評価や目標に準拠した評価について理解を深めることにより、基礎・向上期及び充実・発展期の高等学校教員に求められる、「指導と評価の一体化」に基づいた授業力の向上を図る。
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・講義 学習評価について ・演習 観点別学習状況の評価及び目標に準拠した評価 ・グループワーク
対象	学習評価の基礎を学び、授業改善につなげたいと考えている者

【方針2】教員育成指標を踏まえ、キャリアステージに応じた資質能力を向上させる研修

研修名	任期付教員等研修（小中高特）
目的	初めて教壇に立つ任期付教員等が、自らの職責を自覚するとともに、教員としての資質向上の機会を設ける。
内容	講義、演習 <ul style="list-style-type: none"> ・勤務・サービス、コンプライアンスに係る内容 ・「授業力」「生徒指導力」等の向上に資する内容 等
対象	(1) 任期付教員、臨時的任用教員、非常勤講師、市費負担教員及び県内外公立学校の教諭等として勤務した経験のない者 (2) 臨時的任用教員（過去に本研修に参加した経験のある者は除く）についても、(1)の条件を満たす場合、参加可能

参考資料3

令和2年度教員研修指標対応表
本庁主催研修

教員に求められる資質能力					キャリアステージ				
教育的 素養	総合的 人間力	授 業 力	生徒指導力	教育業務 遂行力	組織運営力	採用時	基礎・向上期	充実・発展期	深化・熟練期
							【採用から教職経験10年程度】	【教職経験10年程度から40歳代半ば】	【40歳代半ばから退職まで】
◎	○					静岡県公立 学校教職員 等採用内定 者研修			
	○					若手教職員メンタルヘルス研修			
○	◎	○	○	○	○	青年海外協力隊			
○	◎	○	○	○	○	人権教育指導者研修会			
	◎							ライフプラン講習会(生活充実型)	
	◎								ライフプラン講習会 (退職準備型)・(退職直前型)
○	◎	◎	◎	○	○	2年次研修(小・中)			
◎	◎	◎	◎	○	○	特別支援学校2年次研修			
○	◎	◎	◎	○	○	6年次研修(小・中)			
○	◎	◎	◎	○	◎	特別支援学校6年次研修			
○	◎	◎	◎	◎	○	養護教員6年次研修			
○	◎	◎	◎	◎	○	栄養教諭・学校栄養職員6年次研修			
○	◎	◎	◎	○	○	大学院修学支援			
○	◎	◎	◎	○	○	ICT活用研修Ⅰー効果的に提示するー			
○	◎	◎	◎	○	○	ICT活用研修Ⅱータブレット端末の活用ー			
○	◎	◎	◎	◎	○	幼稚園教育理解推進事業都道府県協議会			
◎	◎	◎	◎	◎	○	幼小接続期の教育・保育研修			
	◎	◎	◎	◎	○	新しい時代に向けたICT活用研修			
	◎	◎	◎	◎	○	静岡県外国語指導講師の指導力等向上研修			
○	◎	◎	◎	○	○	外国語教育推進教員養成研修			
	◎	◎	◎	◎	○			小中学校における情報活用能力の育成 ープログラミング教育ー	
	◎	◎	◎	◎	○	小学校英語対応海外研修			
	◎	◎	◎	◎	○			ICT活用授業力向上研修(高・特)	
	◎	◎	◎	◎	○			内地留学・静岡県立高等学校教員実務研修 教職員等海外派遣研修Ⅰ(高)	
	◎	◎	◎	◎	○	教職員等海外派遣研修Ⅱ(高)			
	◎	◎	◎	◎	○	静岡県教職員海外研修			
○	◎	◎	◎	◎	○	静岡県教育職員免許法認定講習			
○	◎	◎	◎	◎	○	初任者研修(幼)			
◎	◎	◎	◎	◎	○	初任者研修(小・中)			
◎	◎	◎	◎	◎	○	特別支援学校初任者研修			
○	◎	◎	◎	◎	○	新規採用養護教員研修			
○	◎	◎	◎	◎	○	新規採用学校栄養職員研修			
○	◎	◎	◎	◎	○	新規任用栄養教諭研修			
○	◎	◎	◎	◎	○			人権教育啓発指導法研修会	
○	◎	◎	◎	◎	○	子育ての協働デザイン研修			
○	◎	◎	◎	◎	○	インクルーシブ保育研修①②			
	◎	◎	◎	◎	○	情報セキュリティ入門研修			
	◎	◎	◎	◎	○	中核教員のための英語力向上研修			
○	◎	◎	◎	◎	○			在外教育施設派遣	
○	◎	◎	◎	◎	○			中堅教諭等資質向上研修(幼)	
○	◎	◎	◎	◎	○			中堅教諭等資質向上研修(小・中)	
○	◎	◎	◎	◎	○			特別支援学校中堅教諭等資質向上研修Ⅰ	
○	◎	◎	◎	◎	○			特別支援学校中堅教諭等資質向上研修Ⅱ	
○	◎	◎	◎	◎	○			中堅教諭等資質向上研修(養護教員)	
○	◎	◎	◎	◎	○			中堅教諭等資質向上研修(栄養教諭・学校 栄養職員)	
	◎	◎	◎	◎	○			養護教諭指導リーダー研修	
○	◎	◎	◎	◎	○	民間企業等長期派遣研修			
	◎	◎	◎	◎	○			大学・大学院派遣	
○	◎	◎	◎	◎	○			長期研修(総合教育センター)	
○	◎	◎	◎	◎	○			総合教育センター長期研修(高)	
○	◎	◎	◎	◎	○			市町幼児教育アドバイザー研修会①②	
○	◎	◎	◎	◎	○			教員の民間企業研修	
○	◎	◎	◎	◎	○	長期研修 独立行政法人国立特別支援教育総合研究所への派遣(義務)			
○	◎	◎	◎	◎	○	教職大学院派遣(義務)			
○	◎	◎	◎	◎	○			内地留学 独立行政法人国立特別支援教育総合研究所への派遣(特支)	
○	◎	◎	◎	◎	○			教職大学院派遣(特支)	
○	◎	◎	◎	◎	○			保育者のためのマネジメント研修	

◎…主たる重点 ○…重点
希望研修 推薦研修
密着研修 派遣研修

令和2年度教職員研修指標対応表

総合教育センター主催研修

教員に求められる資質能力						キャリアステージ			
教育の素養	総合的人間力	授業力	生徒指導力	教育業務遂行力	組織運営力	採用時	基礎・向上期 【採用から教職経験10年程度】	充実・発展期 【教職経験10年程度から40歳代半ば】	深化・熟練期 【40歳代半ばから退職まで】
○	◎	○	○	○	○		人権問題を「知る」「見つめる」「感じる」研修 授業の基礎技術研修①② 国語科授業づくり研修(小)①② 社会科授業づくり研修(小) 小学校算数科授業づくり研修 中学校数学科授業づくり研修 音楽科授業づくり研修 小学校体育指導者講習会 特別の教科 道徳授業作り研修 家庭科授業づくり研修 情報モラル教育実践研修 小学校におけるプログラミング教育実践研修		
○	○	◎	○	○	○		授業設計診断を活用した「主体的・対話的で深い学び」の授業づくり 学習科学の考え方を生かした学びの計画・実践 社会科授業づくり研修(中・高) 小学校英語指導力向上研修①② 中学校理科教材づくり研修 図画工作科・美術科授業づくり研修 国語の単元構想力アップ研修(中・高) 高等学校数学科授業づくり基礎研修 高等学校理科教材づくり研修 英語教員のための魅力ある授業づくり研修 英語ブラッシュアップセミナー 学校体育実技(武道)認定講習 商業科教員のための授業づくり研修 工業科教員のための技術力・指導力向上研修 STEM教育基礎研修 生徒の学びを支援する学習評価 はじめの一步(高) 高等学校共通教科情報「情報Ⅰ」基礎研修		
◎	○	◎	○	○	○			産業教育専門研修 ※	
◎	○	◎	○	○	○			中学校体育指導者講習会 ※	
◎	○	◎	○	○	○			高等学校体育指導者講習会 ※	
◎	○	◎	○	○	○			自立活動の指導の実際 基礎基本	
○	○	◎	○	○	○			子どものアセスメントと個別の指導計画 各教科等を合わせた指導 基礎基本 特別支援学校等における教科指導 基礎基本 発達障害の理解と支援	
○	○	◎	○	○	○			地理情報システム(GIS)活用研修 技術・家庭科(技術分野)授業づくり研修	
○	○	◎	○	○	○			家庭科/福祉科教員のための技術力・指導力向上研修 高等学校産業教育実技講習会(商業)	
◎	○	◎	○	○	○			静岡県高等学校教育課程説明会 ※	
◎	○	◎	○	○	○			ユニバーサルデザインの考え方を生かした指導・支援	
◎	○	◎	○	○	○			「高3担任」進学指導スキルアップ研修	
◎	○	◎	○	○	○			学級経営力向上研修	
○	○	◎	○	○	○			「困難を抱える子ども」の理解と効果的な支援	
○	○	◎	○	○	○			教育相談の基本姿勢 保護者との効果的な教育相談 明日から使える学校カウンセリングスキル	
○	○	◎	○	○	○			不登校の「未然防止」「早期発見・早期対応」研修①②	
○	○	◎	○	○	○			教職員のためのマネジメント講座Ⅷ・Ⅹ・Ⅺ	
○	○	◎	○	○	○			教職員のためのマネジメント講座Ⅶ	
○	○	◎	○	○	○			教職員のためのマネジメント講座Ⅴ	
○	○	◎	○	○	○			「カリキュラム・マネジメント」理解へのファーストステップ	
○	○	◎	○	○	○			教職員のためのマネジメント講座Ⅰ・Ⅱ	
○	○	◎	○	○	○			教職員のためのマネジメント講座Ⅲ	
○	○	◎	○	○	○			高等学校キャリア教育プランニング研修	
○	○	◎	○	○	○			不登校対応におけるチーム支援のあり方	
○	○	◎	○	○	○			新学習指導要領対応授業改善推進サポート研修(高)	
○	○	◎	○	○	○			新学習指導要領対応授業改善推進サポート研修(特)	
○	○	◎	○	○	○			(推)小学校理科基礎研修①② ★	
○	○	◎	○	○	○			(推)学校図書館活用研修 ★	
○	○	◎	○	○	○			(推)未来へ続く学校づくり研修 ★	
○	○	◎	○	○	○			(推)マネジメント研修	
○	○	◎	○	○	○			(推)キャリアアップ研修(小・中)	
○	○	◎	○	○	○			(推)キャリアアップ研修(高・特)	
○	○	◎	○	○	○			(推)生徒指導総合研修	
◎	◎	◎	◎	◎	○			公立高等学校初任者研修	
◎	◎	◎	◎	◎	○			公立高等学校2年次研修	
◎	◎	◎	◎	◎	○			公立高等学校6年次研修	
◎	◎	◎	◎	◎	○			公立高等学校中堅教諭等資質向上研修Ⅰ期	
◎	◎	◎	◎	◎	○			公立高等学校中堅教諭等資質向上研修Ⅱ期	
◎	◎	◎	◎	◎	○			公立高等学校フォローアップ研修	

◎…主たる重点
○…重点

★…推薦により指定された教職員が受講する研修のうち、希望により参加できる研修
※…職務に応じて該当教職員が受ける研修のうち、希望により参加できる研修

令和2年度研修 指標対応表

職に応じた研修 (本庁・センター)

教員に求められる資質能力

教育的素養	総合的人間力	授業力	生徒指導力	教育業務遂行力	組織運営力
本 庁 主 催 研 修		学力向上連絡協議会	人権教育担当者研修会	栄養教諭・学校栄養職員講習会	相談員研修
		外国人児童生徒担当教員等研修会	新任特別支援学級担任・通級指導教室担当者研修会	静岡県学校給食衛生管理研修会	新任管理者メンタルヘルス研修
		中核教員のための英語力向上研修	通級指導教室担当者研修	特別支援学校教務主任連絡協議会	
		研修主任研修会	キャリア教育研修会	静岡県学校給食衛生管理研修会	職場の安全衛生管理者研修
		特別支援学校訪問教育担当教員協議会	学校健康教育指導者講習会	幼稚園・小中学校防災担当者研修会	教育課題講習会(小中学校)
		教員介護実習	栄養教諭等食育担当者研修	公立高等学校防災担当者研修会	教育課程研修会
			公立高等学校生徒指導主事研修会	特別支援学校防災担当者研修会	新任主幹教諭研修(小中学校)
			公立高等学校進路指導主事研修会	高等学校・特別支援学校養護教員研修会	新任教務主任研修(小中学校)
			静岡県立特別支援学校進路指導連絡協議会	高等学校交通安全教育指導者研修会	静岡県公立高等学校教務主任研修会
				学校安全教育指導者研修会	静岡県公立高等学校新教務主任研修会
		静岡県養護教員講習会	公立高等学校特別支援教育コーディネーター研修会		
		特別支援学校生徒指導連絡協議会	公立学校新任学年主任連絡会		
		小中学校体育主任者研修会	特別支援学校部主事研究協議会		
		栄養教諭等食育担当者研修会	特別支援体制研究協議会		
		「交流箱」を活用した交流及び共同学習推進研修会	高等学校・特別支援学校保健主事研修会		
セ ン タ ー 主 催 研 修		道徳教育研修会	静岡県の生徒指導研究協議会	高等学校保健体育科主任研修会	新任教頭研修(小・中)
		中学校体育指導者講習会			新任副校長研修(高・特)
		高等学校体育指導者講習会			新任教頭研修(高・特)
		産業教育専門研修			教職員のためのマネジメント講座14
		高等学校産業教育実技講習会(商業)			公立高等学校研修主任研修
		静岡県高等学校教育課程説明会			新学習指導要領対応授業改善推進サポート研修(高)(特)

本庁主催研修

校長・副校長・教頭・に求められる資質能力

学校経営の簿ジンを實現する力 (分析・企画・検証・改善)	管理運営力	人材育成力
	特別支援学校副校長・教頭研究協議会 教職員人事評価制度説明会	

センター主催研修

校長に求められる資質能力

学校経営の簿ジンを實現する力 (分析・企画・検証・改善)	管理運営力	人材育成力
	新任校長研修(小・中) 新任校長研修(高・特) 教職員のためのマネジメント講座4	

○職に応じた研修については、最も発揮・向上を目指す資質能力によって分類した。

令和2年度 教職員人事異動方針

静岡県教育委員会は、「有徳の人」を育み、今日的な教育課題に対応し、魅力ある授業づくりの推進及び学びを支える学校づくりの推進に資するため、以下の点を異動方針として令和2年度教職員人事異動を行う。

基本方針

1 適材適所の人事配置

教職員の士気の高揚及び組織の活性化を図り、特色ある教育活動を推進するため、個々の教職員の意欲、能力、適性、経験等を生かした適材適所の配置に努める。

2 人材育成

「静岡県教員育成指標」（以下、「指標」という。）に掲げるキャリアステージ毎に求められる能力の育成を図る。特に、幅広い視野や新しい知見を取り入れるため、民間企業や行政機関等への派遣を計画的に行う。

(1) 若手育成

「指標」の基礎・向上期にあたる若手教職員が様々な経験を積み視野を広げるため、新規採用後10年間に、異なる3所属を経験できる異動を行う。

(2) ミドルリーダーの育成

「指標」の充実・発展期の教職員を中心に、ミドルリーダーとしての資質能力の向上等を図るため、異校種や行政機関等との交流、大学院等への派遣を計画的に行う。

(3) 管理職の育成

「校長育成指標」に示される資質能力のある教員を育成するため、意欲と能力のある若手を積極的に管理職へ登用する。

特に、特別支援学級の増加や通級指導に学校全体の取組として対応できるよう、特別支援学校を中心とした管理職の校種間交流を拡大する。

3 管理職への女性の登用

女性の指導的立場としての活躍を推進するため、意欲と能力のある女性を積極的に管理職へ登用する。

4 再任用教員の配置

個々の能力、経験等を勘案して、適材適所の配置に努める。

教職員派遣研修等の実績について

1 令和元年度教職員派遣研修

	小・中	高校	特支	合計	備考（派遣先等）
教職大学院	27	5	3	35	〔小・中〕静岡19、常葉5、上越教育1、鳴門教育2 〔高〕静岡2、鳴門教育2、東京学芸大1 〔特〕静岡2、常葉1
大学院・大学等	0	11	0	11	〔高〕筑波院3、静岡院2、上越院1、鳴門院1、上智院1、東京1、京都1、名古屋1 (他に内地留学5)
総合教育センター等	4	5	0	9	〔小・中〕総合教育センター4 〔高〕総合教育センター5
研究所等	1	0	13	14	〔小・中〕国立特別支援教育総合研究所 〔特〕国立特別支援教育総合研究所
民間企業等	2	3	2	7	〔小・中〕サービス業、製造業 6か月(2人) 〔高〕建設業、サービス業等 12か月(3人) 〔特〕製造業、サービス業 6か月(2人)
在外教育施設	17	0	0	17	〔小・中〕中華人民共和国・ブラジル・チリ・南アフリカ・ベトナム・大韓民国・ペルー・スペイン・タイ・コロンビア・インド
青年海外協力隊 日系社会青年ボランティア	3	3	2	8	〔小・中〕エクアドル・エチオピア・バヌアツ 〔高〕ガボン・サモア・タンザニア 〔特〕ベトナム、ケニア

2 教員の校種間交流

○ 小中交流異動

	小学校	中学校
	R1年度	R1年度
小学校	—	35人
中学校	38人	—

○ 異校種交流在籍

	小中学校	高等学校	特別支援学校
	R1年度	R1年度	R1年度
小中学校籍	—	12人	63人
高等学校籍	12人	—	20人
特別支援学校籍	18人	2人	—

3 知事部局との交流（併任を除く。）

教育委員会籍教職員の知事部局・警察本部との交流（教委→知事・警察）

交流先	人数	内訳			
		教育行政籍※	義務籍	高校籍	特支籍
知事部局	85	62	8	14	1
警察本部	2	0	0	2	0
合計	87	62	8	16	1

※ 司書、学芸員を含む。

教員志願者確保のための方策

(教育政策課)

1 課題

教員採用試験の倍率が低下し、静岡県においても、小学校では平成 30 年度採用教員以降 3 倍を下回り、教員の質の確保にも影響が出かねない状況となっている。

2 教員採用試験の志願者・倍率の推移(上段：志願者(人) 下段：倍率(%))

校種	H27 採用	H28 採用	H29 採用	H30 採用	H31 採用	R2 採用
小学校	792	760	740	729	795	763
	3.4	3.0	3.0	2.9	2.7	2.5
中学校	716	717	710	672	639	675
	4.3	4.2	4.9	4.3	3.6	3.6
高等学校	1,164	1,115	1,044	1,022	1,015	1,013
	6.2	6.1	6.8	6.7	6.1	7.3
特別支援学校	425	456	446	421	407	400
	3.3	3.5	3.3	3.1	3.2	3.1

※小学校の倍率低下は、ここ数年、静岡式 35 人学級編制の下限撤廃等により、必要教員が増加していることから、採用数を過去最大規模に増やしていることも要因。

※国立大学教育学部卒業者の教職就職率は 59%。

【参 考】

教員志望の学生が進路を変更する契機となる主な出来事と静岡県、各大学の取組

静岡県教員育成協議会養成部会に参画する県内 16 大学に学生が進路を変更する契機となる主な出来事、大学における対応について、アンケート調査を実施、対応について協議するとともに情報共有を行った。

進路を変更する契機	静岡県の取組	各大学の取組
(1) 教員の労働環境	<ul style="list-style-type: none"> ・業務改革プラン、部活動ガイドラインの策定 ・特別支援教育、外国人児童生徒などに向けた人的支援等の充実 ・スクールサポートスタッフやスクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー等の配置充実 など 	
(2) 民間企業の魅力 (就職活動等で認識)		
(3) 教育実習		
(4) 入学時の段階で教職に対する意欲が希薄	<ul style="list-style-type: none"> ・教職の魅力の紹介 ・学校体験活動の推奨 ・総合教育センター視察受入 ・大学訪問による教職の説明 ・ふじのくに中学生・高校生のための教職セミナー 	<ul style="list-style-type: none"> ・教職の魅力の紹介 ・先輩教員訪問、退職教員との交流 ・学校体験の実施 ・教師としての心構えづくりの支援 ・教員採用試験報告会 ・教育実習報告会

3 今後の対応

- ・子どもたちとの関わりなどを通して、教員の魅力を感じる教育実習の推進
- ・学校体験活動の推奨

